

科目名	日本語	科目コード	30920
-----	-----	-------	-------

学科名・学年	留学生全学科・4年（プログラム1年）
担当教員	松田 由美子
単位数・区分	2単位・必履修
開講時期・時間数	通年，60時間【内訳：講義60，演習0，実験0，その他0】
教科書	前半は「中級から上級への日本語」、後半は「日本語の表現技術[上級]」より必要部分を抜粋する。
補助教材	ビデオや聴解教材、新聞、雑誌等。
参考書	

【A．科目の概要と関連性】

留学生が日本語を使って、自分に必要な情報を自由に収集し、かつ自在に発信できるよう、日本語の基礎力をさらに強化する。

関連する科目：すべての科目（すべての科目は基本的に日本語を使って行われるため）

【B．到達目標と学習・教育目標との対応】

この科目は長岡高専の学習・教育目標の(A)と主体的に関わる。

この科目の到達目標と、成績評価上の重み付け、各到達目標と長岡高専の学習・教育目標との関連を以下の表に示す。

到達目標	評価の重み	学習・教育目標との関連
・日本語の基本的な総合力を強化する。		
語彙や表現力の基本的な拡大を図る。また、日本語に特有の細かな表現の違いなどを理解できる力をつける。	30%	A2,B2,B4
さまざまなタイプの文章を速読し、内容を素早く理解できる力をつける。	30%	B3
長文のレポートや小論文などを書く力をつける。	40%	A2,A3,B2

【C．履修上の注意】

授業に関する予習、復習が要求される。また、語学は運用することが重要なので、各自が日々日本語に関する関心を持ち、運用する地道な努力が必要とされる。

【D．評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。60点以上を合格とする。

定期試験（70%）【内訳：前期中間0，前期末35，後期中間0，後期末35】

その他の試験（10%）

レポート（0%）

その他（20%）

【E . 授業計画・内容】

前期

週	内容	備考
1	「中級から上級への日本語」5課	
2	〃	
3	〃	
4	6課	
5	〃	
6	〃	
7	7課	
8	〃	
9	〃	
10	8課	
11	〃	
12	〃	
13	日本語能力試験1級問題	
14	〃	
-	前期末試験	試験時間：70分
15	試験解説と発展授業	

後期

週	内容	備考
1	「日本語の表現技術[上級]」1課	
2	2課	
3	3課	
4	4課	
5	5課	
6	6課	
7	7課	
8	8課	
9	9課	
10	10課	
11	11課	
12	12課	
13	13課	
14	14課	
-	後期末試験	試験時間：70分
15	試験解説と発展授業	